

2019年10月

生活支援コーディネーターニュース

～ささえあいの地域づくりを目指して～

発行 社会福祉法人 豊中市社会福祉協議会 地域福祉課

〒560-0023 豊中市岡上の町2-1-15

豊中市すこやかプラザ内 Tel 6848-1279

第1層(豊中市域)

第2層(日常生活圏域)

第3層(小学校区)

～R1年度 生活支援コーディネーター事業トピックス～

★豊中あぐりプロジェクト前進中!!

地域共生ホーム
豊中あぐりびらす
「和居輪居」誕生



豊中あぐりの活動拠点、多世代交流、地域共生の場として空き家をお借りすることができました。

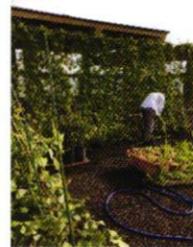
広がる校区あぐり



昨年度から実施している寺内・庄内南に加え、野畑・豊島・庄内西校区でもスタートしています。

新しい活動場所も!

庄本複合施設の屋上など新しい活動場所も増え、全部で6か所になりました。



★庄本マルシェスタート!!

買い物困難の課題が大きい庄本エリアで8月より週2回「庄本マルシェ」を実施しています。福祉の店なかま運営委員会とも共同で、びーの×マルシェの商品のほか、障害者サービス事業所さんの商品も販売しています。金曜日には福祉なんでも相談やコミュニティカフェ、ぐんぐん元気塾も実施してにぎやかなフロアとなっています。



★地域ケア個別会議から…豊中ヒストリア



昨年度から実施している地域ケア個別会議に生活支援コーディネーターが参加し、対象者の多様な社会参加の場づくりについて助言しています。その助言の中から、子どもたちの福祉教育に役立てていくことを目的に、市社協登録ボランティアグループ「ズームイン」の方々の協力で戦争体験などをお話しいただいて、DVDに収める取り組みを始めました。

★季節のぐんぐん元気塾



各校区で実施しているぐんぐん元気塾で季節の歌を使って、新たに上肢の体操をDVDに収録しました。市社協登録ボランティアグループ「いきいき歌体操グループさわやか」「ズームイン」の協力で制作され、監修には歌体操発案者の寺島龍子先生にご協力いただきました。

★内職広場



今年の敬老の集いは集いに参加することだけではなく、参加品づくりを内職広場として20校区で作業を実施していただきました。また地域福祉活動支援センターでも実施しました。

★いきがい・助け合いサミット in 大阪で事例発表

9/9・10の2日間にわたって開催されたサミットでは豊中あぐりや防災の取り組みなどについて全国の生活支援コーディネーターや行政職員、活動実践者の前で発表しました。



★厚生労働大臣視察

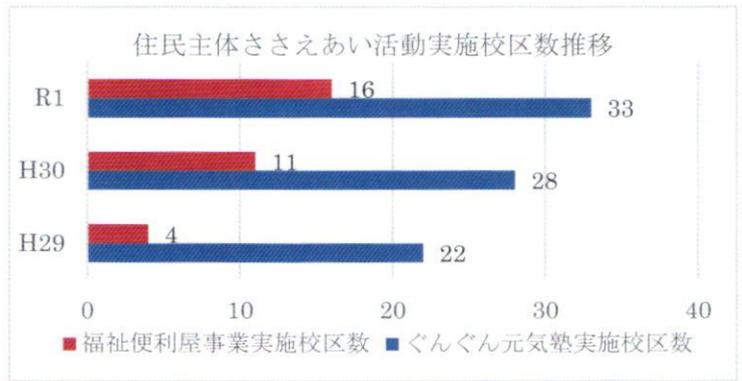
6/28には根本厚生労働大臣が来阪。びーの×マルシェや豊中あぐり、福祉便利屋の取り組みについて見学されました。



第2層・第3層生活圏域

・小学校区ごとの取り組み

この2年間で第2層での協議体で生活圏域ごとに課題を出し合い、解決に向けてさまざまな取り組みを広げています。



北西部(大池・刀根山・桜井谷・桜井谷東・蛍池・箕輪)

大池校区



校区での福祉便利屋事業実施に向け、地元の会館で安心サポーター養成研修を実施。20名が登録しました。

刀根山校区



アトリオとねやまこども園の社会貢献の一環として、障害者サービス事業所と協働で2か月に1回「アトリオマルシェ」を開催しています。

蛍池校区



H30年度から本格的に蛍池老人憩いの家でスタートしたぐんぐん元気塾は参加者が毎回40名以上が参加しています。

北中部(野畑・上野・少路・北緑丘・東豊中・東豊台)

上野校区



グループホーム輝豊苑の駐車場で小売市場連合会の協力で毎月出前市場を開催しています。

少路校区



民生委員・地域包括支援センター・CSWでローラー作戦として毎月訪問を続けています。

北緑丘校区



URの集会所をお借りしてぐんぐん元気塾を実施。社交ダンスを体験することもあります。

北東部(新田・新田南・東丘・西丘・南丘・北丘・東泉丘)

上新田(新田・新田南)校区



マンションの多いこの地域では、マンションの集会所ごとのサロンを新たに2か所でスタートしました。

北丘校区



H28千里福祉便利屋モデル事業からスタートして、北丘地域福祉活動支援センターに移設した福祉なんでも相談で月5件ほどの依頼を受け、コーディネートを進めています。

東泉丘校区



ここから緑地公園さんの協力で、施設前に地域の情報を掲示していただくことになりました。

中部(桜塚・南桜塚・克明・熊野田・泉丘)

桜塚校区



H29年度からスタートしたぐんぐん元気塾は参加の希望が多く、2回の移転を経て現在の形で実施することになりました。

泉丘校区



安心サポーター研修には26名もの方が参加。福祉便利屋事業の担い手として活躍中です。

熊野田校区



おひさま保育園で新たにぐんぐん元気塾がスタートしました!

中東部(緑地・北条・小曾根・寺内・豊南・高川)

寺内校区



小学校内の空き地を「寺内めぐり」として校区内の男性に呼びかけて耕して野菜を育てています。

北条校区



ふれあいサロンの際に移動販売車「豊中めぐり動くマルシェ」が豊中めぐりの野菜をおすそ分けに行っています。

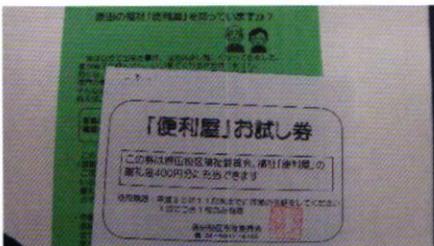
小曾根校区



H29年度当初からスタートしたぐんぐん元気塾。毎回30名程度の皆さんが参加を続けています。

中西部(原田・中豊島・豊島北・豊島西・豊島)

原田校区



敬老の集いで福祉便利屋事業のお試し券を配布。なんでも相談にたくさんの依頼が寄せられました。

豊島西校区



買い物困難の課題があがるこの校区ではデイサービスの協力で生協の移動販売車が毎週来ることになりました。

豊島北校区



喫茶ふれあいには地域の高齢者、親子連れ、グループホームの入所者などが訪れ、地域交流の場となっています。

南部(庄内・島田・野田・庄内西・庄内南・千成)

庄内校区



民生・児童委員や地域包括支援センター、CSWと協働で訪問しています。

島田校区



ぐんぐん元気塾終了後には、カフェフレンドでコーヒーを飲みながら交流しています。

野田校区



校区の皆さんが参加しやすいよう、2か所目のぐんぐん元気塾を開始しました。

～H30 年度 生活支援コーディネーター事業報告～

第1層(豊中市域)

★地域ささえあい推進協議体



第2回は介護予防・生活支援フォーラムとして、豊中市内の取り組みの紹介と実践者に発表していただきました。



第3回はこれまで出された課題に対してそれぞれの立場からできることを出しました。

★高齢者等見守りサポートネットワーク会議



今回は豊中における災害支援をテーマに話し合いました。

★介護予防お助けバンクの設置



地域福祉活動支援センターでの介護予防講座の講師として活躍中(登録者 40 名)

★豊中あぐりプロジェクトの運営



畑は4か所に増え、メンバーは 121 名になりました。メンバーは災害ボランティアセンターでも大活躍。新たな地域福祉の担い手として期待されています。



移動販売車を導入し、買い物困難地域で販売を始めました。

★道端の駅



全戸配布で呼びかけ、たくさんの商品が集まっています。

第2層(生活圏域)

★ぐんぐん元気塾スタッフ研修



新たにぐんぐん元気塾を開始する校区向けに実施しました。

★安心サポーター養成研修



市内4か所で実施しました。新たに 111 名が登録しました。

★おれんじカフェの開催



2 か所の地域福祉活動支援センターで開始しました。

★豊中市社会福祉施設連絡会との懇談会



圏域の担当者と施設の担当者で施設の社会貢献について意見交換しました。

第3層(小学校区)

★住民主体ささえあい活動(訪問型:福祉便利屋事業)

11 校区で受付開始 130 件対応 (アンケート調査 12 校区)

★住民主体ささえあい活動(通所型:ぐんぐん元気塾)

28 校区で実施 1,648 名登録 延べ 35,963 名参加



お金ではなく「筋肉」を貯める「貯筋通帳」。早くも3冊目をお持ちの方もたくさんおられます!